



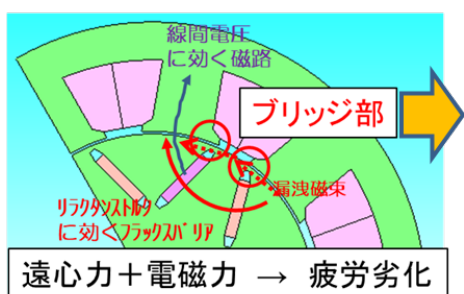
モータ駆動中におけるロータのひずみ計測・可視化技術

モータ駆動中におけるロータひずみ計測および可視化技術をご提供いたします。

モータ高回転化によるひずみ計測・可視化技術の重要性

モータではロータ内の漏洩磁束低減のため、ブリッジ部の薄化が進んでおります。一方で、モータの高回転化が加速し、ブリッジ部の破損が懸念されています。当社では、モータ駆動中におけるロータひずみ計測に関し、歪ゲージ法、光ファイバーによる歪計測、高速度カメラによる変位分布の可視化と様々な計測技術を有しております。これらの技術を用いることにより、モータ強度や疲労の解析の高精度化に貢献いたします。

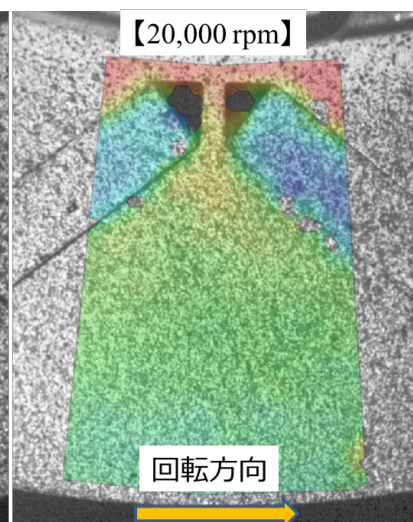
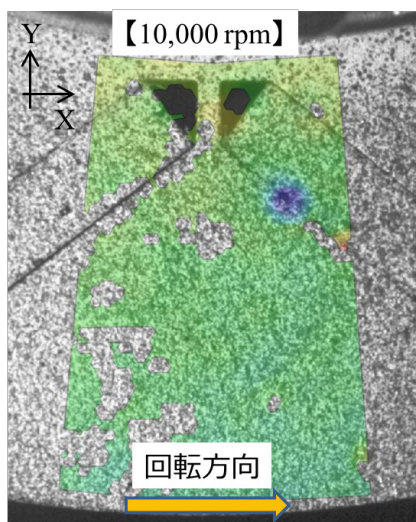
高速度カメラを用いた変位分布の可視化 / ゲージ法および光ファイバによるひずみ計測



ブリッジ部の破損イメージ

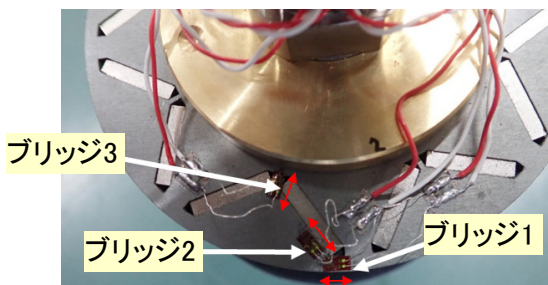


高速度カメラによるモータ試験風景

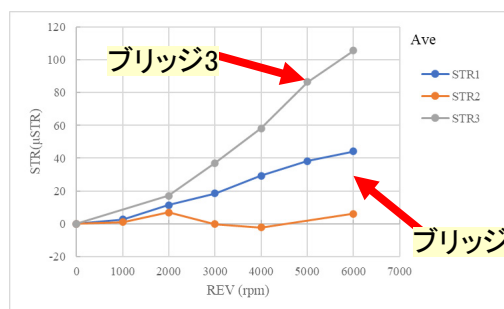


変位 (μm)
10
-10

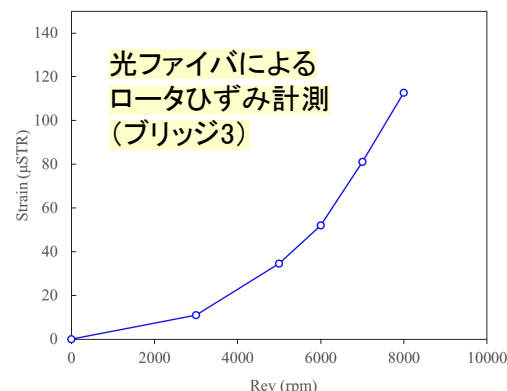
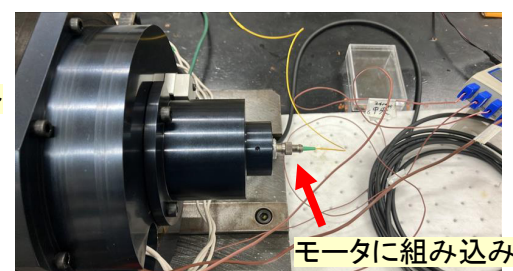
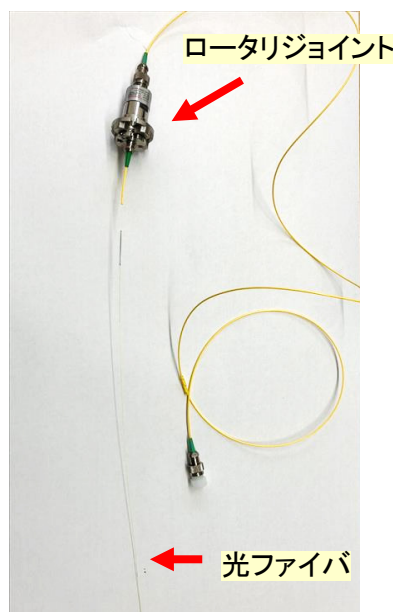
高速度カメラを用いた高回転中ロータの変位分布(実績:最高29,000 rpm)



ゲージ法を用いたロータのひずみ計測



回転中ロータのひずみ変化(ゲージ法)



光ファイバによるロータ回転中の歪計測



JFE テクノリサーチ 株式会社

<https://www.jfe-tec.co.jp>

0120-643-777

Copyright ©2023 - 2026 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved.
本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。

